

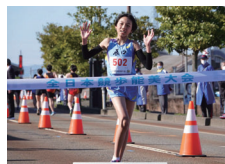
第47回全日本競歩能美大会

トップレベルの選手たちが健脚を競う

3月19日、第47回全日本競歩能美大会を根上総合文化会館前の往復1キロコースで開催しました。

今大会では4年ぶりにアジア選手権が開催され、アジア各地・日本全国から集った選手たちが、沿道の応援を受けながら白熱したレースを繰り広げました。

全日本男子20キロメートルの部では、大塚製薬の古賀友太選手が1時間19分19秒でフダベスト派遣設定記録を突破し、世界陸上の代表入りに前進しました。全日本女子20キロメートルの部では柳井綾音選手が1時間30分58秒でフィニッシュし、実力を示しました。また学生選手権・高校生の部・中学生の部も開催され、中学生女子3キロメートルの部では、居村美怜選手（辰口中）が2位と10秒もの差をつける好記録で1位に輝きました。



ゴール目前の居村選手

プレイベントも開催 「のみきよっぽくワクワクデー」



競歩の魅力語る鈴木選手

3月18日、全日本競歩能美大会のプレイベントとして「のみきよっぽくワクワクデー」を開催しました。平山貴人フリーアナウンサー、テレビ金沢の森谷美雲アナウンサーとともに根上地区をめぐめるウォーキングのほか、根上総合文化会館で「のみきよっスベシャルトーク」を開催しました。

第1部ではテレビ金沢の塚田蒼アウンサーが番組で市内をめぐった際の思い出や後日談を語りました。第2部では競歩競技の鈴木雄介選手（松が岡出身）をゲストに迎え、トークショーを開催しました。また鈴木選手による競歩の実演も披露され、世界トップレベルの美しいウォーキング姿に、参加者からは驚きの声が上がりました。

終盤には鈴木選手を能美市観光大使に任命し、委嘱状を交付しました。

北陸新幹線県内全線開業1年前カウントダウンイベント

開業まであと1年 イベントで機運醸成



北陸新幹線クイズ大会に駆け付けたキャラクターたち

3月25日と26日、小松市と共同で、来春の北陸新幹線県内全線開業に向けたカウントダウンイベントを開催しました。

能美会場では26日、根上学習センターで、鉄道模型の運転体験やIIRいわ鉄道紹介のほか、サンリオの人気キャラクターによる催しなどがあり、市内外の家族連れなどにぎわいました。

北陸新幹線クイズ大会も行われ、来場者は県内全線開業のPR隊長を務める県観光PRマスコットキャラクター「ひやくまんさん」、市公式キャラクター「ひば能ん」「ゆず美ん」「ぼぼ能ん」、小松市のイメージキャラクター「カブッキー」と共に楽しみました。

番匠啓介さんが副市長を退任 能美市への感謝のメッセージ



番匠前副市長

令和2年4月に副市長に就任し、あっという間に3年が経過しました。井出市長をはじめ、市職員の皆さん、そしてなにより市民の皆さんに支えられ、職務を遂行できたことに感謝申し上げます。

4月からは県庁に戻り「総務部デジタル推進課長」を拝命しました。県庁のデジタル化、市町のデジタル化支援、広域データ連携基盤の構築などを所管し、能美市が取り組むDXとも大いに関連がある業務に取り組んでいます。今後は県庁から能美市発展のため、応援・支援していきたいと思えます。3年間、本当にありがとうございました。

当面の間、副市長は空席となります

谷口徹さんが教育長を退任 長年、教育行政の振興に尽力

任期満了に伴い、3月31日、谷口教育長が退任となりました。谷口さんは平成29年4月から6年間、教育長を務められました。

4月1日からは市史編纂室長として、市政20周年に向けた能美市初の市史編纂に尽力します。



谷口前教育長

新教育長に木下浩明さん 教育行政の振興に尽力します



木下教育長

谷口徹教育長の任期満了による退任に伴い、3月23日に開催された能美市議会定例会で、木下浩明さんが後任の教育長として任命されました。

これからの市民の明るい笑顔、子どもたちの楽しい笑顔の実現に向けて、誠心誠意取り組みます。

新教育委員に崎山さん・實達さんを任命 能美市の教育行政の向上に期待

3月27日、新たに教育委員となった崎山由樹夫さん（緑が丘）、實達晶子さん（大成町）の任命式が市役所で行われ、



左から崎山委員、井出市長、實達委員

固定資産評価審査委員会を任命 適正・公正な評価審査を

3月24日、固定資産評価審査委員の辞令交付式を市役所で行いました。

任期は令和5年3月25日から、3年間で。

固定資産評価審査委員（3名）

近藤博史（再任4期目・北市町）
勘田英輔（1期目・浜町）
中川浩輝（1期目・小松市島町）

県内初 ゾーン30プラスが宮竹町に誕生 安全安心なまちづくりのため



通学路をはじめとした生活道路での交通安全を確保するため、最高速度を時速30キロメートルにする警察の区域規制に加え、減速させるため道路構造上の仕掛けを設置する「ゾーン30プラス」が、県内で始めて宮竹町に誕生しました。

さらに同一エリアを市内2地区目となる

「キッズゾーン」に設定し、3月29日、能美警察署と合同で「宮竹町ゾーン30プラス、キッズゾーン運用開始式」を開催し、地元関係者や宮竹小学校の児童など約30人が参加しました。

引き続き安全安心なまちづくりのため、地域、関係機関と協働で交通安全対策を進めていきます。

根上勤労者体育センターに空調設備を新設 日本スポーツ振興センター助成事業

4月1日、根上勤労者体育センターに空調設備を設置しました。

アリーナに空調設備を設けたことで、利用者も快適に利用できるようになったほか、災害時の指定避難所として必要な環境が整いました。

工事費、設計・監理費を含めた総事業費は903万5千円で、独立行政法人日本スポーツ振興センターから1600万円の助成を受け、設置されました。



問 / 根上体育館
(☎ 55-2896 ☎ 55-2899)



資機材搬送車を更新し、寺井消防署に配備 小型移動クレーンを搭載



更新した資機材搬送車

平成17年度に整備された資機材搬送車を、令和5年3月に更新し、寺井消防署に配備しました。

新たな車両は2.9トンまで吊上げ可能な小型移動クレーンを搭載しており、水難救助ボートや大型消防資器材、土のう袋などを災害現場へ搬送することができます。また積雪時や未舗装の走破性に優れた四輪駆動方式で、安定した走行で運転することができま

農業委員会新委員を紹介します 農業者の代表として農業行政の適切な執行に努めます

4月3日、任期満了に伴い、農業委員と農地利用最適化推進委員が新たに決まりました。任期は令和8年3月31日までです。

※敬称略 五十音順

農地利用最適化推進委員 (12名)	農業委員会委員 (14名) 会長は◎
安戸 博 (山口町)	北野 哲 (中ノ江町)
岡田 武洋 (福島町)	北野 英樹 (北山市)
加藤 高明 (出口町)	北山 喜義◎ (山田町)
北嶋 弘邦 (赤井町)	小坂 清俊 (牛島町)
喜多 外茂二 (荒屋町)	小藏 和浩 (宮竹町)
北村 精一郎 (小杉町)	酒井 正美 (来丸町)
角越 茂樹 (五間堂町)	善田 晋作 (岩内町)
高橋 佳孝 (粟生町)	高橋 一聡 (大浜町)
田中 肇 (末信町)	中谷 広治 (西任田町)
畑中 茂伸 (仏大寺町)	中山 常明 (館町)
東 正敏 (宮竹町)	西居 雅恵 (高坂町)
梁 健一 (岩内町)	松岡 清人 (辰口町)
	吉田 則明 (寺井町)

市内企業13社に助成金・補助金を交付 企業の市内への移転や投資を促進

3月27日、産業振興奨励助成金、企業立地促進助成金、本社機能立地促進補助金の交付式を市役所で行い、井出市長が交付対象の各企業の代表者に交付決定通知書を手渡ししました。

産業振興奨励助成金は市内で工場などの新設・増設や機械設備に一定額以上の投資を行った企業に助成するものです。

企業立地促進助成金は市の産業用地などを取得し、工場などの新設・増設を行った企業に助成するものです。

本社機能立地促進補助金は本社機能施設等を市外から移転や拡充を行った企業に補助するものです。

交付式では各社が自社の現状や今後の展望、助成金などの活用方法を報告されました。交付額は合計3億5033万円となります。



産業振興奨励助成 (3社)

- ・株式会社シモノ (浜開発町)
- ・新日本溶業株式会社 (粟生町)
- ・株式会社富士精工本社 (大浜町)

企業立地促進助成 (9社)

- ・株式会社アイ・オー・データ機器 (吉原釜屋町)
- ・NGK セラミックデバイス株式会社 (能美)
- ・株式会社金沢村田製作所 (赤井町)
- ・株式会社中東 (岩内町)
- ・司企業株式会社 (粟生町)
- ・株式会社東振精機 (寺井町)
- ・株式会社長登屋 (山口町)
- ・日本ガイシ株式会社 (能美)
- ・株式会社日本パーツセンター (粟生町)

本社機能立地促進補助 (1社)

- ・株式会社スーパー・アロイ (岩内町)

大規模工場火災想定訓練 多数機関が連携



特別自衛消防隊と連携し一斉放水

3月21日、小松マテール株式会社本社(浜町)で、春季火災予防運動の一環として、火災防ぎ訓練を開催しました。

同社自衛消防組織による初期消火・避難誘導、消防隊などによる救助・消火活動、能美市立病院の医師・看護師や救急隊などによる負傷者の応急手当、特別自衛消防隊との一斉放水、最後は石川県消防防災航空隊による重症患者のヘリ搬送を行いました。

市消防団長の舟木城治さんが功績章を受章 第75回日本消防協会定例表彰

第75回日本消防協会定例表彰において、市消防団の舟木城治団長が、永年にわたって勤続し、消防の職務に精励した成績が認められ、日本消防協会から功績章を受章しました。

4月3日、舟木団長は市役所を訪れ、井出市長に受章の喜びを報告しました。



舟木団長

公演の様子



タント演劇学校が公演 第23回公演「能美根上駅物語」

3月25日と26日、タント演劇学校が第23回公演「能美根上駅物語」を根上総合文化会館で披露しました。
能美根上駅を中心に、地域活性化のため奮闘する人々を描いたコメディ作品で、タント演劇学校の皆さんが日頃の練習の成果を発揮しました。今回はスペシャルゲストに能美市観光大使のハンディやしきさんと、いしかわ観光大使の今村つばささんが出演され、舞台を盛り上げました。

健康クラブ開講式 3地区で開催 運動で健康に



元気に汗を流し、親睦を深める参加者

4月6日から8日にかけて、根上はまなす健康クラブ、寺井末広健康クラブ、辰口健康クラブ「スマイル」の市内3地区の健康クラブの開講式が各地区で行われ、多くの会員が体操やリズムダンスを楽しみました。

～会員募集中～

【根上はまなす健康クラブ】

木曜日 10時～11時30分 場所：根上体育館

【寺井末広健康クラブ】

水曜日 9時30分～11時 場所：寺井体育館

【辰口健康クラブ「スマイル」】

土曜日 10時～11時30分 場所：物見山屋内競技場

問 / スポーツ振興課 (☎ 58 - 2273 ☎ 55 - 8555)



卒園児に九谷焼の記念品を贈呈 園児の卒園を九谷焼で祝福

3月に市内の保育園を卒園した379人の園児たちに、石川県陶磁器商工業協同組合（九谷陶芸村）から記念品として九谷焼の湯呑みが贈られました。
この事業は平成15年から続いています。
3月23日、岩田克久副理事長が市役所を訪れ、井出市長に目録が手渡されました。

市内小中学校で入学式 胸に期待膨らませ 計887人の新入生

4月、市内の各小中学校で入学式が開催され、小学校は419人、中学校は468人の新入生が学校生活を開始しました。



祝百寿 おめでとぅございます 寺林さん いっまでもお元気で



寺林さん

3月21日、寺林志かさん（寺井町）がめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品が贈呈されました。
用で、お手玉などの小物作りが得意です。また「食べ物は好き嫌いなく何でも食べていたことが、長寿と元気につながっている」と話されました。

寺林さんは手先が器